

令和4年度  
環境保全報告書

令和5年6月

川崎重工業(株) 神戸工場

## 1. 公害防止対策

### (1) 大気汚染防止対策

#### ①測定結果

別表 1 の通り。発生施設の使用及び管理は適正に行なわれました。

#### ②ばいじん、NOx、SOx の年間総排出量推移

項目	2018 年度実績	2019 年度実績	2020 年度実績	2021 年度実績	2022 年度実績
ばいじん	0.10t/年	0.02 t/年	0.13t/年	0.09 t/年	0.08t/年
NOx	1.64 t/年	1.00 t/年	1.00 t/年	1.57 t/年	2.64t/年
SOx	0 t/年	0.05 t/年	0.63 t/年	0 t/年	0t/年

### (2) 水質汚濁防止対策

#### ①測定結果

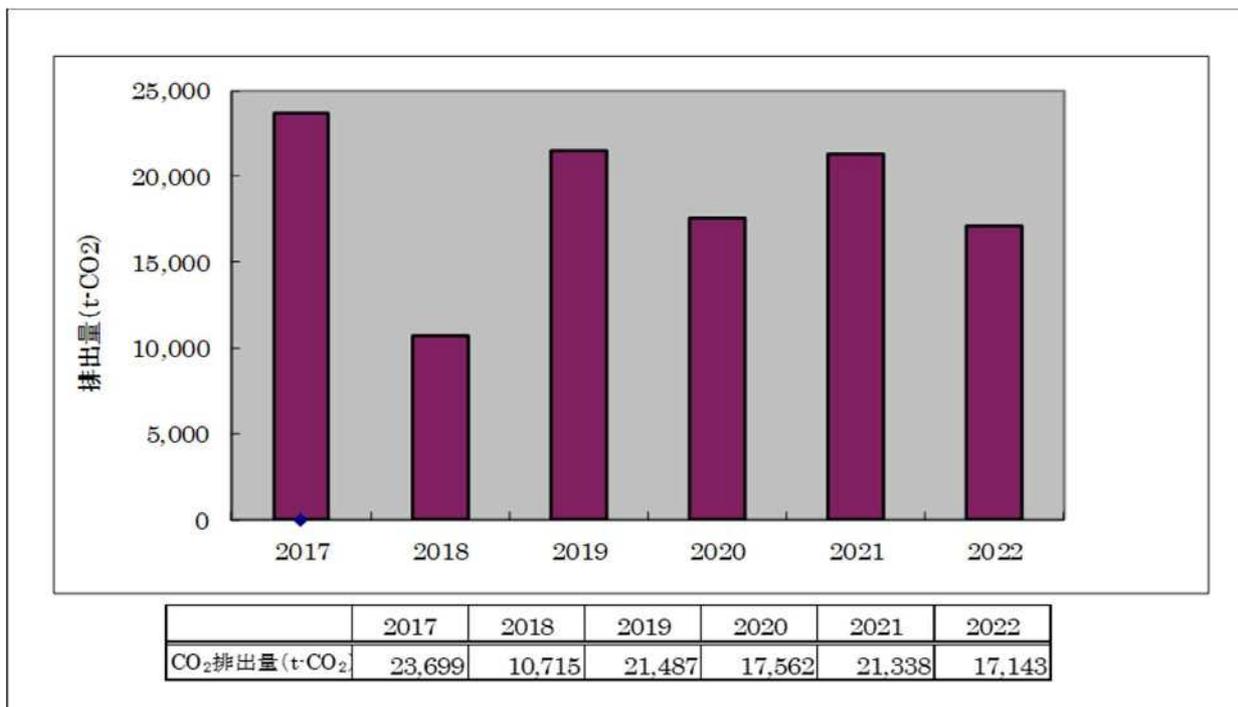
別表 2 の通り。排水基準を遵守しています。

### (3) 騒音対策

当工場は工業専用地域に立地し騒音規制法対象外であるが、住宅地に隣接する敷地境界で年 2 回の騒音計測を実施している。

別表 3 のとおりいずれも自主基準値の範囲内であった。

## 2. 地球温暖化対策

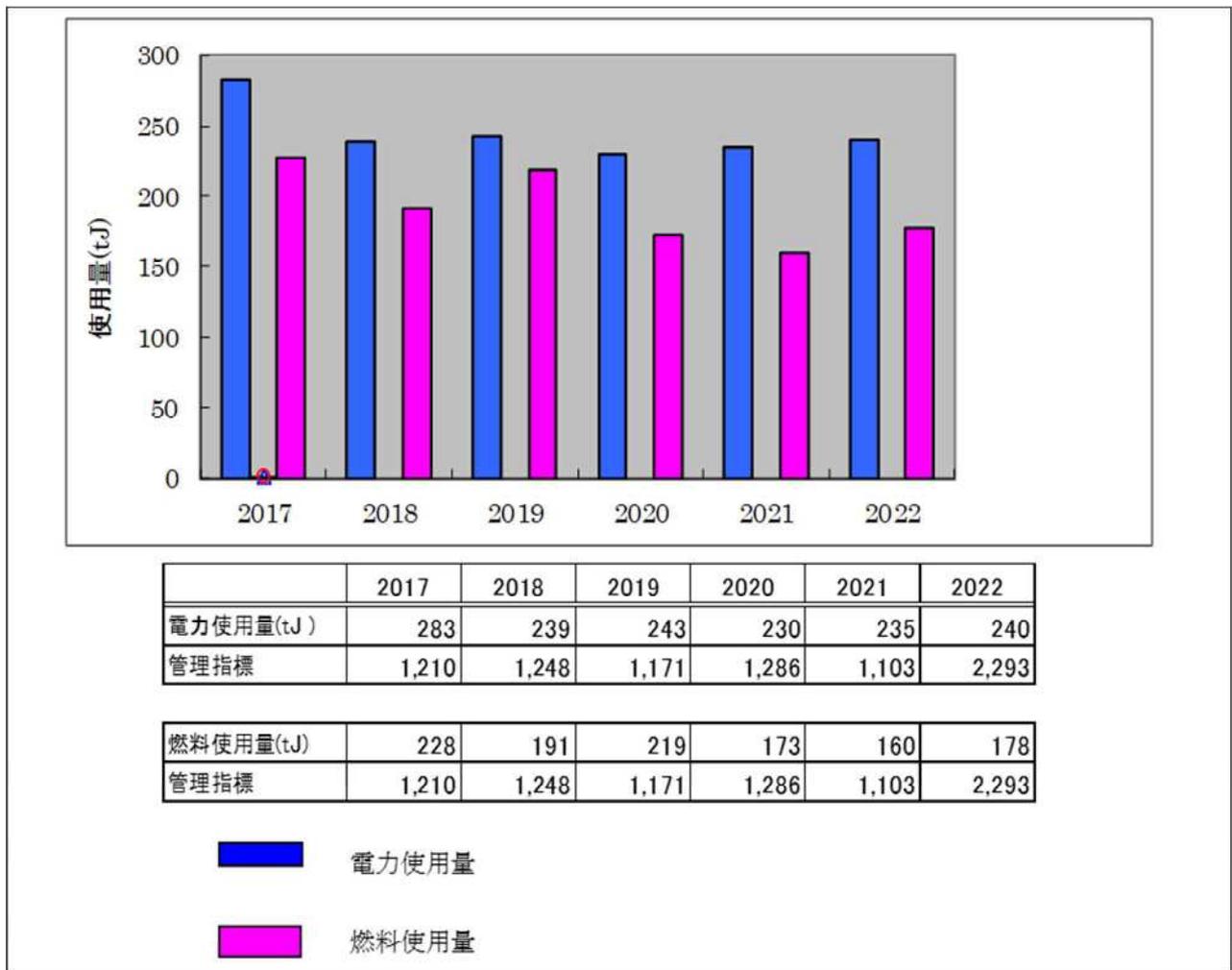


### (1) 実施状況

#### ①CO<sub>2</sub>排出量の推移

神戸工場では CO<sub>2</sub> 削減目標を、「CO<sub>2</sub> 排出量を 2021 年度実績値より 1%削減。」に取り組んでいます。2022 年度の CO<sub>2</sub> 排出量の実績につきましては、上表の通り 2021 年度と比べ約 20%減少しました。この要因としては、2021 年度に比べ 2022 年度は電気事業者の CO<sub>2</sub> 排出係数が大幅に減少したことがあげられます。

②エネルギー使用量の推移



神戸工場では、2021年度に比べ2022年度は電力使用量が約2%、燃料の使用量は約11%増加しました。これは、管理指標（売上高）が約2倍に増加していることからわかるように、新型コロナウイルスの影響が和らぎ、事業活動が活性化したことが影響していると考えられます。

2022年度に実施した省エネルギー施策は以下の通りです。

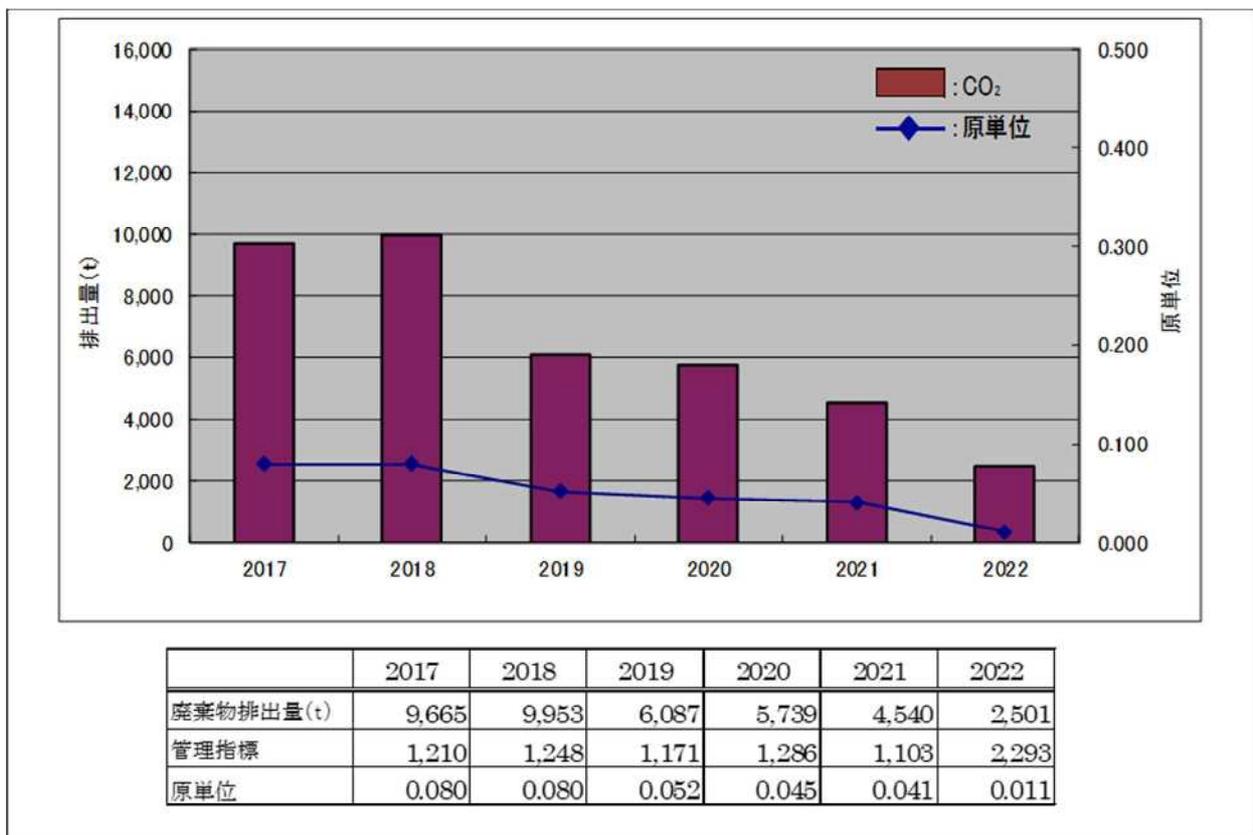
【電力関係】

- 工場エアリーク点検によるエネルギー浪費の未然防止
- 生産設備の電源管理徹底による待機電力の削減
- エネルギー見える化設備の活用による不良箇所の早期発見。
- 省エネLED照明への更新
- 不要変圧器の夜間供給カット
- 事務所照明の照度センサー・自動点灯・消灯装置の活用
- 昼休み、就業後の不要照明消灯の徹底
- 冷暖房の適正管理（夏場28℃、冬場20℃の徹底）
- 事務所での使用電力を周知することによる省エネ取組の喚起。

【燃料関係】

- 生産方式の改善
- 構内運搬車両の運転管理の徹底
- 冷暖房の適正管理（夏場28℃、冬場20℃の徹底）ほか

### 3. 廃棄物削減対策



神戸工場では「廃棄物総排出量の原単位を 2018 年度実績値より毎年 1%ずつ削減」に取り組んでいます。2022 年度の実績につきましては、2021 年度実績値と比べ、上表の通り原単位は約 73%減少となり、排出量は約 44%削減となりました。

2019 年度より減少傾向にあります。2023 年度も引き続き省資源活動に取り組み廃棄物削減目標の達成を目指します。

2022 年度に実施した内容は以下の通りです。

○PCB の処理を適正に処理

新たに発見された PCB 機器も含めて PCB を適正に処理している。

○ゼロエミッションを遂行するため 4 半期に一度啓発レポートを通知

○原単位削減のため廃棄物削減の喚起

#### 4. 2022年度の環境保全活動に係る具体的内容

	分野	項目	数値又は運用管理の目標	実施状況
1	事業所等での節電・燃料使用量の削減	電力使用量の削減	電力、燃料を合計したCO <sub>2</sub> 排出量を1%以上削減	前年度比で約20%削減
		燃料使用量の削減		同上
2	環境負荷の少ない燃料の選択	良質燃料への転換	—	—
3	廃棄物の適正処理・減量	廃棄物発生量の削減	排出量を原単位で基準年度比(2018年度)より1%以上削減	2018年度比原単位で約49%削減
4	事業所等での再生製品等の使用	事務用品のグリーン購入の実施	徹底	実施中
		再生紙の使用促進	徹底	実施中
5	環境負荷の少ない資源、材料、燃料の選択	有害化学物質の削減	取扱量のF/U及び設計・生産両面からの改善による削減手法の構築	実施中
6	自動車対策	マイカー通勤の抑制	全員、公共交通機関での通勤	原則マイカー通勤は不可
		積載量の適正化	全車両	啓発中
7	環境に配慮した設備整備	市民花壇の維持管理	季節に応じた花苗の植栽	実施中
		光害の抑制	夜間照明の減量化	通勤路以外の照明は消灯
8	従業員教育	社員教育	入業者全員への環境教育の実施	全員への教育済
		環境放送の実施	年2回	実施
9	環境管理システムの充実	内部監査の実施	年2回実施	実施
		認証機関による定期審査の受審	認証の継続	継続中

以上



2022年度

公害防止対策に係る測定結果報告(排水)

【工場排水】

測定対象 (対象)	管理 番号 (法規制等)	施設名称	測定頻度	判断基準																								判定					
				測定項目	pH	SS	COD	N-Hx	T-N	T-P	Zn	Fe	Cu	Pb	Cr <sup>6+</sup>	フェノール	F	Mn	NH <sub>3</sub> <sup>+</sup> -N	NO <sub>2</sub> <sup>-</sup> -N	NO <sub>3</sub> <sup>-</sup> -N	B	Cd	Mn	Cr	シロロタシ	C <sub>2</sub> H <sub>2</sub> CL <sub>2</sub>		C <sub>4</sub> H <sub>8</sub> O <sub>2</sub>	C <sub>2</sub> H <sub>3</sub> Cl	大腸菌		
工場排水	公害防止 協定	F6	W排水口 溶接	23項目:2回/年 放流なし	22FY上期の max	7.6	4	34	0.5未満	8.3	8.3	8.3	2.60	0.01	0.01未満	0.05未満	0.2未満	0.2未満	0.42	0.5未満	0.05	0.5未満	1.6	0.001未満	0.42	0.05未満	0.02未満	0.02未満	0.002以下	0.002以下	30未満	適	
				22FY下期の max	7.8	5	33	0.5未満	26.0	0.73	0.75	7.40	0.04	0.01未満	0.05未満	0.2未満	0.2未満	0.53	0.5未満	0.05	0.5未満	0.05	0.5未満	1.4	0.001未満	0.53	0.05未満	0.02未満	0.02未満	0.002以下	0.002以下	30未満	適
		F1	U1排水口 ディーゼル	8項目:1回/月 23項目:2回/年	22FY上期の max	7.8	3	1未満	0.5未満	0.1未満	0.05未満	0.21	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.05未満	0.2未満	0.2	0.02	0.5未満	0.01未満	0.5未満	0.6	0.01未満	0.04	0.05未満	0.02未満	0.004未満	0.05未満	0.001未満	30未満	適	
				22FY下期の max	8.2	3	1未満	0.5未満	0.1未満	0.05未満	0.2	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.05未満	0.2未満	0.2未満	0.01未満	0.5未満	0.01未満	0.5未満	0.8	0.01未満	0.02	0.05未満	0.02未満	0.004未満	0.05未満	0.001未満	30未満	適		
	水濁法	F12	X排水口	8項目:1回/月 23項目:2回/年	22FY上期の max	—	—	9.3	—	1.1	0.009	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	適
				22FY下期の max	—	—	6.8	—	1.2	0.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		F03	Z排水口 蓄電池	8項目:1回/月 23項目:2回/年	22FY上期の max	6.7	1未満	1未満	0.5未満	1.3	0.05未満	0.07	0.1未満	0.01未満	0.01未満	0.08	0.2未満	0.3	0.01未満	0.5未満	0.01未満	0.6	0.08	0.001未満	0.01未満	0.08	0.02未満	0.004未満	0.05未満	0.001未満	30未満	適	
				22FY下期の max	7.2	1未満	7	0.5未満	1.3	0.05未満	0.05	0.02	0.01未満	0.01未満	0.05未満	0.2未満	0.2未満	0.01未満	0.5未満	0.01未満	0.8	0.8	0.05未満	0.01未満	0.08	0.02未満	0.004未満	0.05未満	0.001未満	30未満	適		

※ F03排水なし

※ F6排水なし

別表3

環境・エネルギー管理部  
神戸環境エネルギー課

騒音測定結果

(単位: dB)

神戸市との公害防止協 定による目標値				朝 (午前6時から午前8時まで)					昼 (午前8時～午後6時まで)					夕 (午後6時から午後10時まで)					夜 (午後10時～午前6時まで)				
				70	60	70	70	70	70	65	70	70	70	70	60	70	70	70	60	50	60	60	60
西暦	令和	月	日	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5
2022	4	5	19	44	49	55	55	51	46	54	56	58	56	45	48	50	50	49	43	48	51	50	50
		11	8	47	49	50	53	47	50	51	52	53	54	49	49	49	48	47	46	49	47	46	46

※ H-1 石原造船跡横  
H-2 川重海友館別館前  
H-3 3号門前  
H-4 2号～3号門中間  
H-5 2号門前

赤字は基準値オーバーを示す